

米国商標出願における使用証拠

米国では、しばしば商標の使用証拠を提出する必要がありますが、使用証拠についてご質問を頂くことが多いので要件等をまとめました。ご不明な点が御座いましたら、[どうぞご相談ください](#)。

1. 使用証拠とは

使用証拠とは、商標が商業的に使用されている様子を示す見本です。これは消費者が、商品または役務の購入を検討する際に目にするものであり、商品またはサービスと商標を関連付ける様に商標が使用されている必要があります。

商品の場合、例えば、商品に添付されたラベルやタグ、商品の容器や包装、または商品の購入や注文ができるウェブサイトなどが挙げられます。
役務の場合、例えば、サービスに商標が使用されていることを示す広告、パンフレット、ウェブサイトを印刷したもの、その他の販促資料、営業看板、または車両などが挙げられます。

USPTOに物理的な使用証拠を提出する必要はなく、提出するのは使用証拠の写真や、スキャンコピー、スクリーンキャプチャです。商品または役務の区分ごとに1つの使用証拠を提出すれば足りますが、追加の使用証拠の提出を求められる場合があります。提出時期については、[米国における使用証明の提出時期](#)をご参照ください。

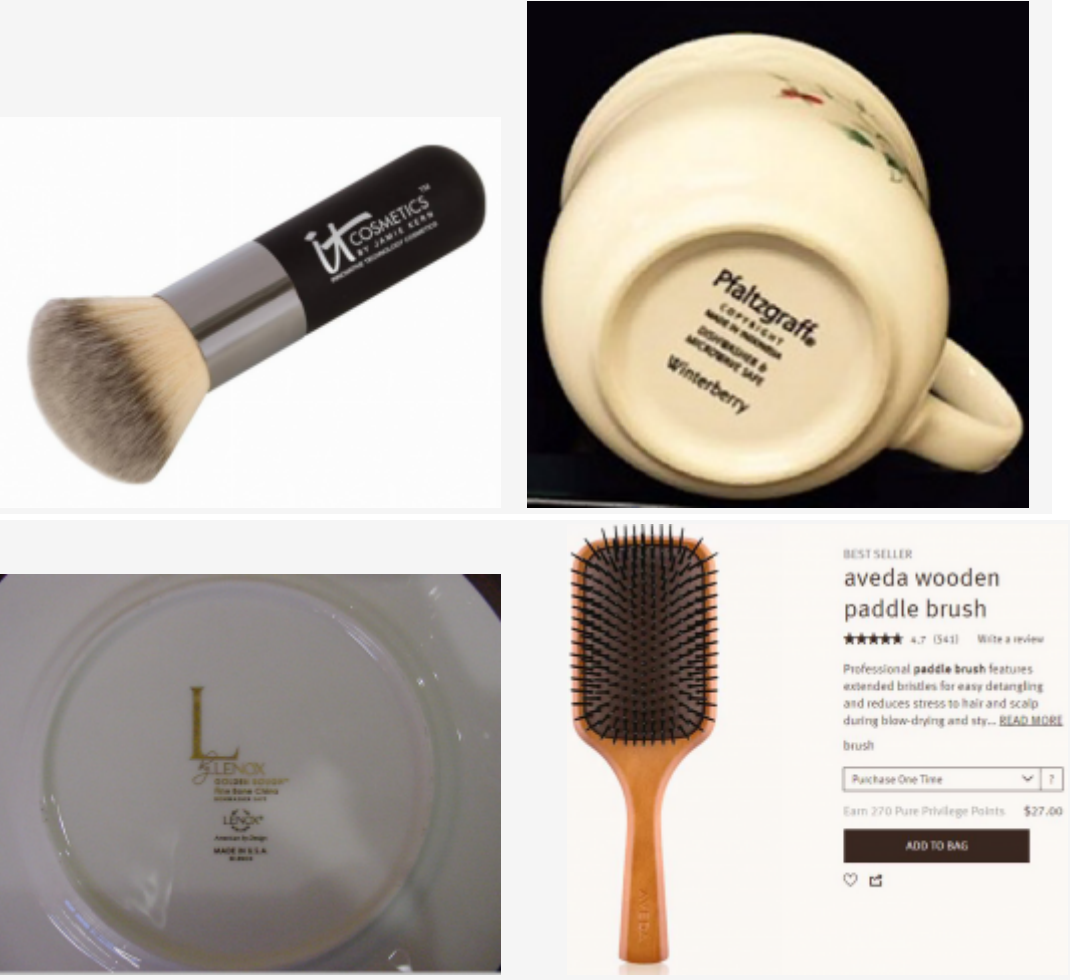
2. 使用証拠の要件

- ・商品またはサービスを提供する際に、商標を使用している実例であること（モックアップ、印刷校正刷り、デジタル加工された画像、想定されるパッケージのレンダリング、または商標の表示例を示したウェブサイトの草稿は不可）。
- ・指定商品または指定役務に使用されていること。
- ・出願または登録されたものと同じ商標が表示されていること。
- ・出願人/商標権者による使用であることが示されていること（報道機関のみに送付されたプレスリリースなど、他者による使用は不可）。
- ・広告資料は役務の場合は使用証拠として認められますが、商品の場合は認められません。
- ・商標が商品またはサービスと直接関連付けられる方法で使用されていること。
- ・指定商品または役務の出所を示すものとして消費者に認識される方法で商標が示されていること（商標として機能する）。

3. 使用証拠の例

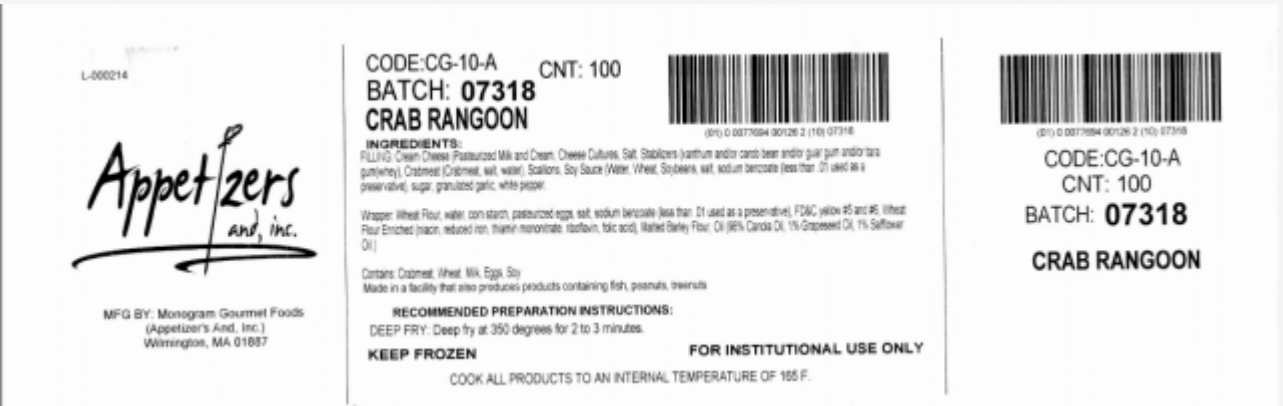
（1）商品の商標の場合

①商標が付された商品



②商品のラベルとタグ

商品に取り付けられていないラベルやタグでも、商標が実際に使用されていることが明確にわかる場合は受理されます。ただしこの場合は、タグやラベルに商標を表示するだけでなく、正味重量、容量、UPCバーコード、内容物や原材料のリスト、あるいは商標の一部ではないが商品に関する情報を提供するその他の情報など、その種類の商品の商業用ラベルに通常表示される情報が含まれる必要があります。



③商品のパッケージに商標が表示されている写真



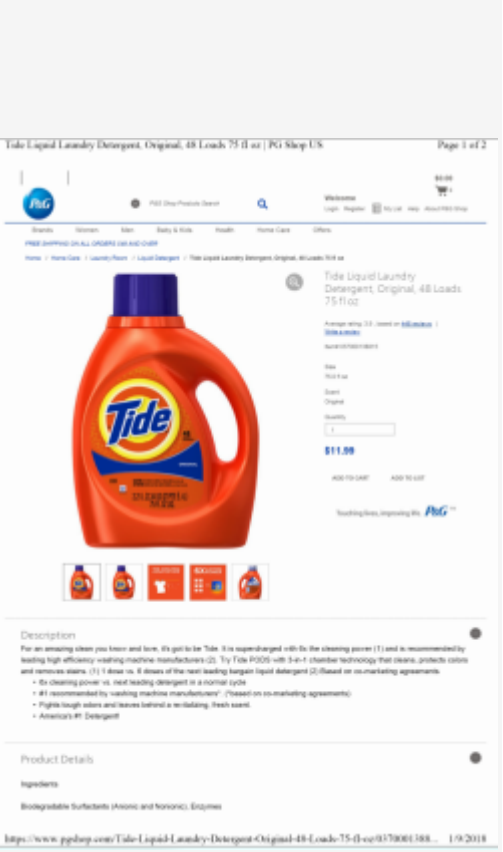
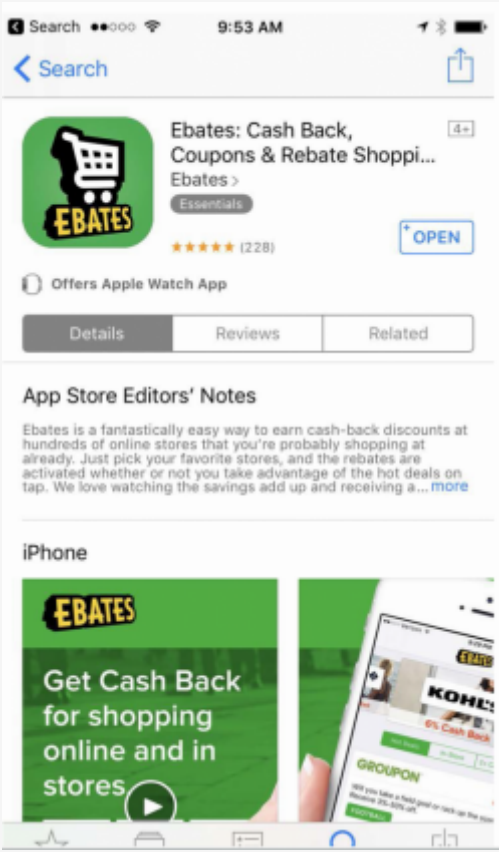
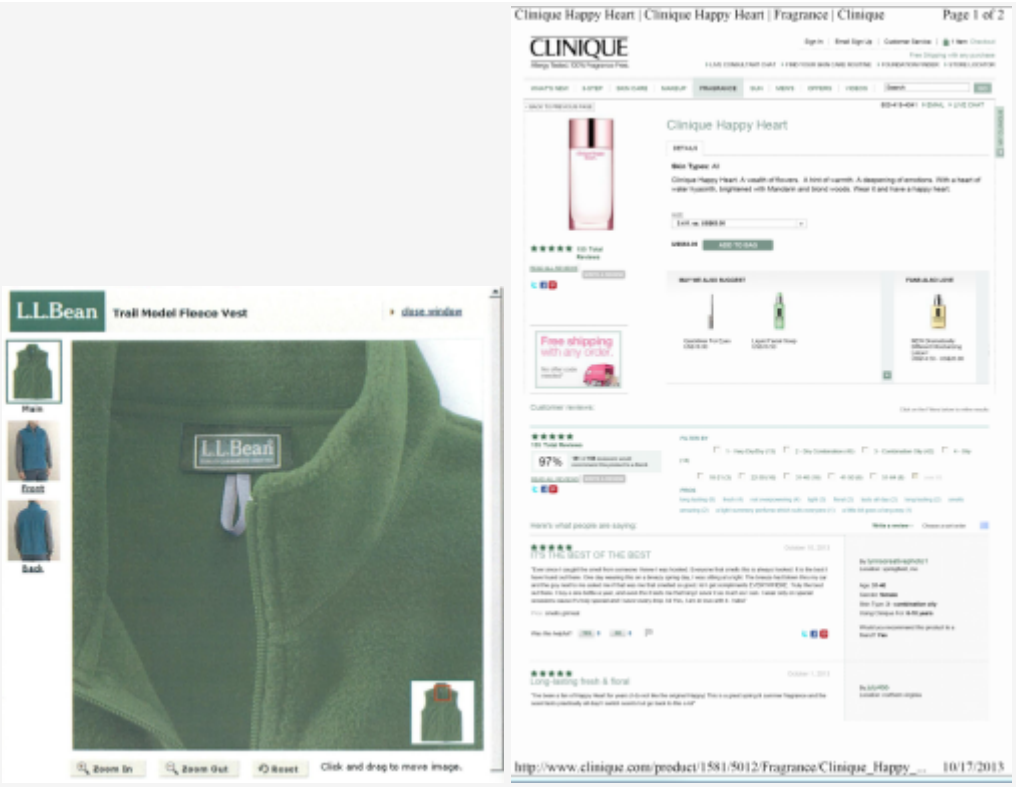


④商品が販売されている販売ディスプレイ

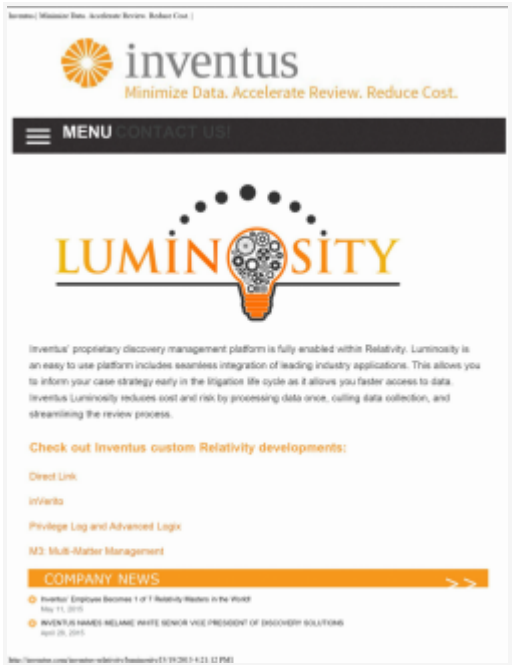


⑤商品を販売する(役務を申し込む)ウェブページ

商品の上またはその近くに商標が表示され、価格やショッピングカートのボタンが含まれている必要があります。



使用証拠としてウェブページのコピーを提出する場合は、URLと、そのページにアクセスした日付を提出する必要があります。これらは、弊所または米国弁護士に伝えてUSPTOの Form に直接入力してもらうか、又は 下図の様に、ウェブページの使用証拠自体にURLとアクセス日を記載することで提出できます。



②サービスに関するテレビ・ラジオのコマーシャル

例) 遺伝学および祖先に関する検査サービスのテレビコマーシャルを収録したMP3ファイル

③商標とサービスとの直接的な関連を示すマーケティング資料

例) さまざまな病院サービスを広告・宣伝するパンフレットやリーフレットのスキャンコピー

④サービスが提供されている場所に掲示されている看板

例) 食料品店の正面にある店舗看板の写真

⑤サービスの提供に使用される資料

例)

- ・レストランサービス向けのメニューの写真またはスキャンコピー
- ・ライブ音楽エンターテインメントサービスの場合、演奏中にバンド名が表示されている様子(例: バンドのドラムにバンド名が書かれている)の写真
- ・テレビ番組やビデオゲームのエンターテインメントサービス向けに、番組のタイトル画面や起動画面のスクリーンショット

⑥商標とサービスとの直接的な関連を示す請求書

例) 印刷およびコピーサービスを提供している場合、請求書の上部に「COPY SHOP」という表記を含む商標が表示されている請求書の写真またはスキャンコピー

⑦商標とサービスとの直接的な関連を示す名刺やレターヘッド

例) 出版サービスを提供していることを示す名刺やレターヘッドの写真またはスキャンコピー

以上の事例は、USPTOウェブサイト(Specimens)から引用しました。要件の詳細については、TMEP 904(商品の使用証拠)および TMEP 1301.04(サービスの使用証拠)をご参照ください。

4. 使用証拠が拒絶される典型例

①商標が表示されていない

・商標が不鮮明で判読できない

- ・商標の一部のみが表示されており、全体が表示されていない
- ・出願図面にある正確な商標ではなく、そのバリエーションが表示されている

②出願された商品やサービスについて商標が使用されていることを示していない

たとえば、出願では「Tシャツ」を商品として記載しているのに、使用証拠には「オリジナルTシャツのプリントサービス」を広告する内容しか示されていない場合

③出願人自身による商標の使用を示していない

たとえば、報道機関のみに送付されたプレスリリースや、それに基づいて掲載された記事などが使用証拠として提出された場合

※ただし、自社ウェブサイトに掲載されたような一般公開されたプレスリリースであれば、サービスに関しては使用証拠として認められます(商品に関しては不可)

④使用証拠が実際に商取引で使用されていない

- ・印刷前の試し刷り(プリンターズ・プルーフ)
- ・デジタルで作成・加工された画像やモックアップ
- ・商品販売に関する日常業務のためだけに使用される資料(例: 納品書、事務用文具、注文書、運送状、船荷証券など)
- ・商標の図案や単なるイラストだけ
- ・URLやアクセス日時・印刷日時が記載されていないウェブページ
- ・商品がまだ販売または輸送されていないことが示されている(例: 未発売商品の予約注文ページ)

⑤商品の広告に過ぎない

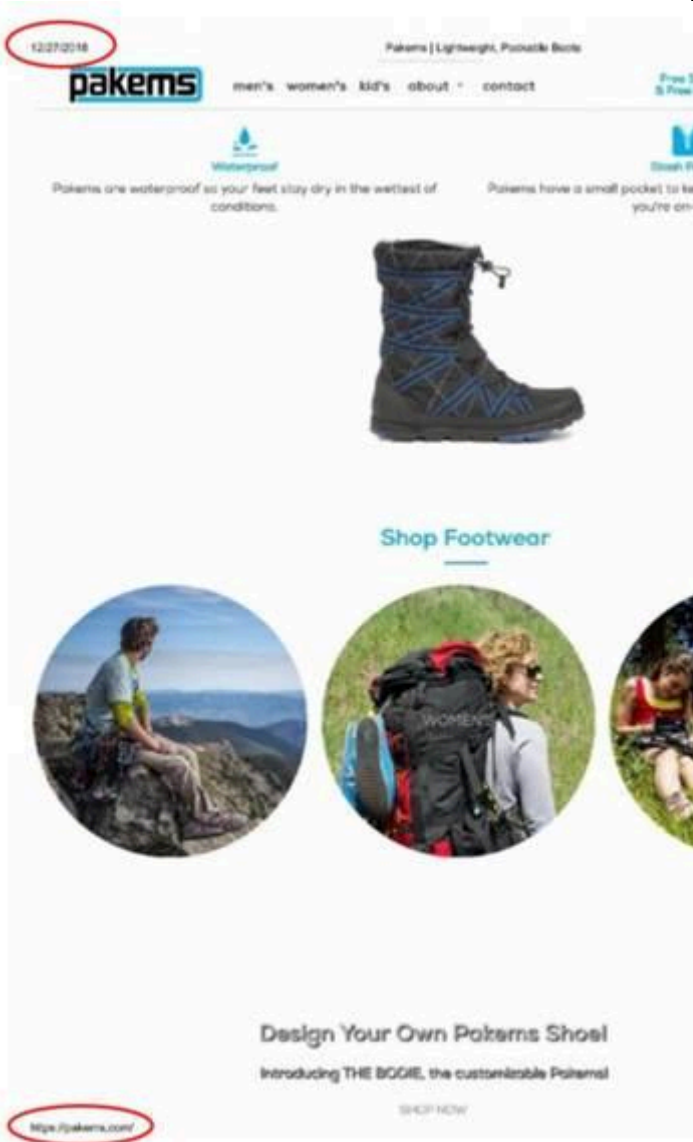
- ・注文や購入に関する情報が不十分なウェブページ
- ・ダウンロード可能なソフトウェアに関して、実際にダウンロードや購入ができないウェブページ

詳細は、TMEP 904、904.03～904.04、904.07、および 1301.04～1301(j) をご参照ください。


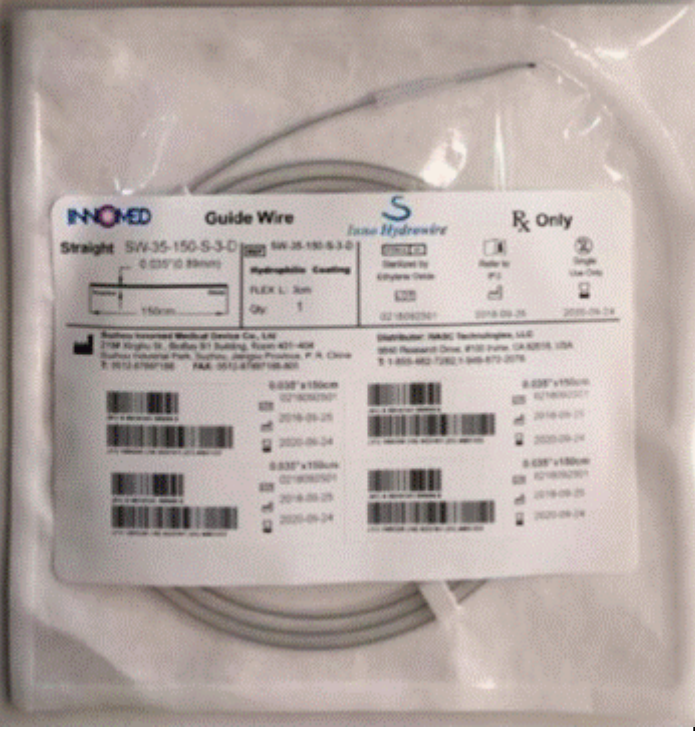
5. 認められた使用証拠の事例

証拠	説明	証拠
ハングタグ	このハングタグの画像には商標 J. CREWが表示されている。商品の画像は含まれていないが、タグ上で商品「靴下」が識別されており、靴下の商品タグに通常含まれる情報を含んでいる。	

商品に貼付されたラベルの写真	写真には、商標REAL GOLD を記したラベルが貼付されたボトルと、商標が記された箱が写っており、箱にはオードパフューム スプレーが含まれていることが記されている。 どちらの画像も使用証拠として認められる。	
商品の写真	商品にNIKEの商標が表示されている。	
カタログページ	カタログページには、商標 SAHAGIAN CANDY が表示され、注文書の形式で商品「チューインガム」の注文に必要な情報が記載されている。	

ウェブページ	ウェブページには、商標 PAKEMSの他に、 1)商品 靴 の写真、 2)商品の近くに表示された商、 3)ウェブページから直接注文できることを示すショッピングカートと「shop footwear」 4)URLとアクセス日が含まれている。	
ソフトウェアのスクリーンショット	商標 VORTEXT ANALYTICS が、動作中の商品「ソフトウェア」のスクリーンショット内に表示されている。	

商品のパッケージ写真と一般名称	商標 VECRUS、商品の種類、商品「不織布」のパッケージに通常含まれる情報を含むパッケージの写真。	
商品のパッケージや商品の写真	パッケージに商標 BUTCHER BOX が表示され、商品「肉」がパッケージ内に見える。	
タグ	この植物のタグには、商標SUNDAVILLEが付され、タグ上で商品「生花」を識別し、商品の画像と、これらの商品のタグに通常記載されている情報を含む。	

商品写真付きパンフレット	パンフレットに、商標 ENA と、商品「歯科用複合材料」のパッケージに典型的な情報が記載されたパッケージが写っており、パッケージの内容も示されている。	
商品とパッケージの写真	<div> <div>S</div> <div> 商標 <i>Inno Hydrowire</i> が付されたパッケージを通して、商品「医療用ガイドワイヤー」を見ることができる。 </div> </div>	

ラベル	商標 PRO23 を記したラベルが商品「靴下」に貼付されている。		ウェブページ	広告に商標  が表示され、役務「慈善事業、すなわち、ゴミの除去、(略)」と商標が直接関連付けられている。Web ページには URL とアクセス/印刷の日付が含まれている。	
タグ	商標 HANDSEL MONDAY を記したタグが商品「スカーフ」に貼付されている。		ウェブページ	ウェブページに商標 321 and Done が表示され、役務「不動産分野の情報提供」が参照され、URL とアクセス日が記載されている。	

以上の事例は、USPTO [Website](#) から引用しました。